

観光地活性化のための雲仙温泉街の人流・車流データ測定

実施日・場所

- ・2022年10月28日(金) – 11月6日(日)
- ・長崎県雲仙市雲仙温泉街の人流および車流を実測

目的

- ・温泉街の混雑場所や人の行き先の現状を把握することで、回遊性向上、渋滞対策、サービス向上、遊休資産活用等の課題解決に繋げる
- ・大成建設は、AIによる人流実測の実証試験、車番検出カメラの実力把握



実測概要

- ・クラウドカメラやスマートフォンGPS情報など複数のセンシング技術の活用により観光スポットの人流および車流の実測調査を実施

人流実測調査

画像解析AI人流計測システム

ネットワークカメラの映像から画像解析プログラムを用いて雲仙温泉街の各観光スポットの通行量、瞬間検出人数を分析

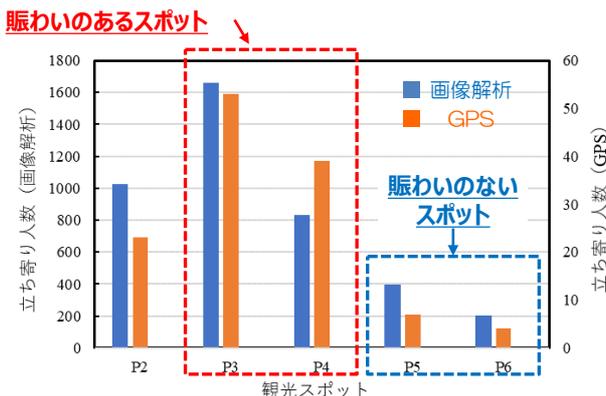


画角内検出人数計測

※信頼度スコア

[1] に近づくほど人である確率が高いことを示す。事前に学習したデータの枚数によって検出精度は変わる

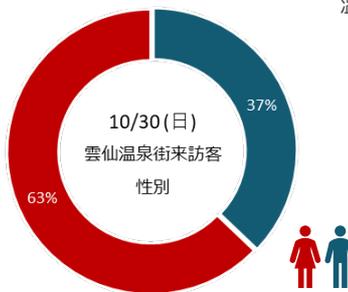
分析例：各観光スポットの立ち寄り人数



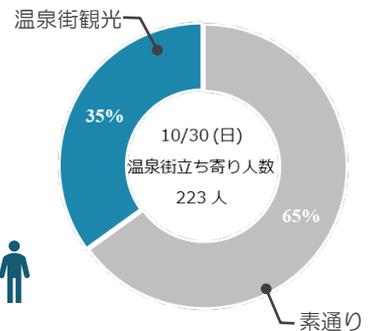
観光客の雲仙温泉街内の行き先の把握

スマートフォンアプリGPSデータからアプリ利用者の位置情報や属性情報(性別、生年、居住地)を取得し、各観光スポット間の回遊状況や滞在時間を分析

分析例：来街者性別



分析例：立ち寄り人数と割合



車流実測調査

複数地点に車番検出カメラを設置し、温泉街を通行する車の滞在時間を把握

分析例：温泉街への車両入場時刻別滞在時間

